

# 山形県高等学校総合体育大会バドミントン競技組み合わせ基準

平成29年10月17日制定

- 総 則
- 1 本基準は、公益財団法人日本バドミントン協会が定める大会運営規程に準拠する。
  - 2 本基準運用による組み合わせは山形県高等学校体育連盟バドミントン専門部が行い、必要に応じて山形県バドミントン協会競技委員会の立ち合いを求めることができる。

## (1) 学校対抗（団体戦）

- 第1条件 前年度県高校新人体育大会の1位～5位の入賞校が所属する地区の代表校を入れる。  
その際、当該年度各地区高校総体の順位に従って入れる。  
※5位は同順位とみなし、第5～第8シードは抽選とする。ただしその際地区バランスに配慮する。
- 第2条件 第1条件によって地区第1代表が入っていない時は入れる。
- 第3条件 第1・第2条件によって地区第2位代表が入っていない時は入れる。
- 第4条件 上記の条件を参考にしてシードを決定し、残りは抽選とする。  
※同一地区のバランスに配慮し、地区第1代表と第2代表は相異なる1/2のブロックに入れる。

## (2) 個人対抗（ダブルス）

- 第1条件 同年度県高校春季選手権大会でベスト8に入った組を入れる。  
※5位は同順位とみなし抽選とする。ただしその際地区バランスに配慮する。
- 第2条件 第1条件によって地区第1代表が入っていない時は入れる。
- 第3条件 第1・第2条件によって地区第2代表が入っていない時は入れる。
- 第4条件 上記の条件を参考にしてシードを決定し、残りは抽選とする。  
※第1条件の該当者でパートナーの変更（組替え）による時は、シード権は一方の選手に与えるものとする。ただし、両方出場しない場合は資格を失う。  
※第1条件の該当者でパートナーの変更（組替え）が、チーム内の複数組の中での組換えの場合は、申込書記載学校内順位の上位にシードを付与する。  
→組み換えた組のシードランクは下げない。  
※地区予選を通過しない組があった場合、その分は繰り上げて入れる。  
※同一地区のバランスに配慮し、地区第1代表と第2代表は相異なる1/2のブロックに入れる。  
※同一校のバランスに配慮する。

(2) 個人対抗 (シングルス)

第1条件 同年度県高校春季選手権大会でベスト8に入った者を入れる。

※5位は同順位とみなし抽選とする。ただしその際地区バランスに配慮する。

第2条件 第1条件によって地区第1代表が入っていない時は入れる。

第3条件 第1・第2条件によって地区第2代表が入っていない時は入れる。

第4条件 上記の条件を参考にしてシードを決定し、残りは抽選とする。

※地区予選を通過できない者があった場合、その分繰り上げて入れる。

※同一地区のバランスに配慮し、地区第1代表と第2代表は相異なる1/2  
のブロックに入れる。

※同一校のバランスに配慮する。